



Unnan

雲南市立海潮中学校
閉校式の
思い出



雲南市は11月に
市制施行20周年を
迎えます。

5

2024 No.234



特集 令和6年度の地方創生に向けた取り組み (3ページ)

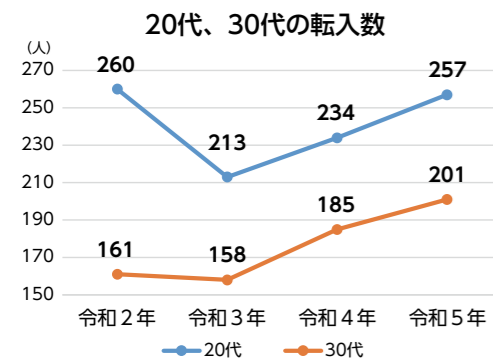
今月の表紙：海潮中学校閉校式および海潮中学校思い出の会

令和6年度の「地方創生」に向けた取り組み

【問】政策推進課 Tel. 0854-40-1011



「住みたい田舎」ベストランキング2024で全国1位に選ばれました



人口動態の現状
20代、30代の転入が増加しました。人口減少の大きな要因である松江市、出雲市への流出も大幅に改善しています。

人口動態の現状 20代、30代の転入が増加

市では、人口減少対策を重要課題に位置付け、若者・子育て世代の定住促進とまちづくりを担う人材の育成・確保に取り組んでいます。これまでの取り組みにより、人口動態が改善傾向にあるほか、意欲ある子ども・若者の活動が活発化するなど次世代のまちづくりへの参画が広がっています。

転出の主な理由は「進学・就職」、次いで「結婚等」

20代の主な転出要因は「進学・就職」です。そのため、県外進学者との継続的なつながりづくりや、若者や女性に魅力ある働き場の創出など、市内就業に向けた対策の強化が必要です。また、結婚を機に転出する若者も依然として多いことから、地域の寛容性を高めるなどの取り組みや、子育て環境や暮らしやすさなど本市の魅力積極的に発信していく必要があります。

この他にも、人材の育成・還流の重要な拠点である市内高校の定員充足に向けた積極的な取り組みをはじめ、結婚・出産・子育てに係る対策を継続して取り組んでいくことや、深刻化する空き家問題への対策を強化していく必要があります。

今年度の主な取り組みは次ページに掲載

就任のごあいさつ



雲南市教育長
おだ がわ 徹哉
おだ がわ てるや

新緑が鮮やかに映る季節となりました。皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る3月21日、雲南市議会におきまして議員の皆様のご同意をいただき、4月1日付けで雲南市教育長に就任いたしました。

これまで学校現場を中心として子どもたちの教育に携わってきましたが、これからは学校教育に加えスポーツ、文化、芸術など幅広い分野での推進を担う立場となり、その重責を考えると身の引き締まる思いです。

合併20周年を迎える雲南市では、各学校でその地域の「自然・伝統・文化」を基盤として、「ひと・もの・こと」との出会いを生かした特色ある教育を進めてきました。その成果は、子どもたちが「ふるさと雲南」を大切に思う意識の向上に表れています。

科学技術や情報通信技術の進展による急激な社会の変化の中においても、教育の根本をしっかりと見据え、雲南市の将来を担う子どもたちが夢と希望を持ち、可能性に挑戦するために、教育委員の皆様をはじめ、関係機関や地域の皆様と連携し、精一杯取り組んでまいります。

市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

令和6年能登半島地震 被災地への派遣職員による活動報告

市は、令和6年能登半島地震に係る国、島根県からの要請を受け、被災地の支援を行うため、石川県に職員を派遣しました。

住家の被害認定調査業務

- 派遣期間 (派遣先：金沢市) 1月下旬から2月中旬まで
- 派遣人数 3回に分け、技師・一般職員計5人
- 避難所および家庭訪問による健康調査 (派遣先：能登町) 2月下旬、3月下旬
- 派遣人数 2回に分け、保健師2人(島根県保健師チームとして)

4月3日、被災地での支援を終えた職員は石飛市長に活動報告を行いました。

住家の被害認定調査にあたった職員からは、住家の被害件数の多さから調査実施に時間がかかっている一方で、軽微な被害であれば被災者自身で判定する方法もあるが情報が行き渡っていないため、被褥を受けた住家の調査のほとんどが職員による調査となっていたことなどが報告されました。



市長に報告する職員

続けて保健師からは、被災地の復旧が進む中で発災前からの健康課題が目立ってきたことのほか、能登町の避難所の運営方法を見てきたうえで、市民の皆さんとともに取り組む平時からの活動は災害時にも有効と感じたことなどが報告されました。

両分野の報告で共通していたことは、大規模災害が発生した場合、復旧業務のすべてを市単独で行うことは難しく、近隣の自治体からの応援を受けるための体制づくりを平時から整備しておくことの重要性でした。

石飛市長からは職員に対し労いの言葉が掛けられ、「今後、災害への対応を検討していく中で、この経験を生かしたい」と話しました。

被災者支援をはじめとした、令和6年能登半島地震に関する市の取り組みなどを掲載しています。

市ホームページ

4 まちを創る人材の育成と還流の促進

- 市内高校の入学確保と進路実現(特に県内就職・進学)に向けた支援体制を強化し、中高一貫教育の推進や多様な教育活動および高大連携の充実などの取り組みを積極的に進めます。
- デジタル人材の育成を進め、地方で暮らしながら都市部の企業で働くなどの多様な働き方ができる環境づくりや地元企業のデジタル化を推進する人材の確保に取り組みます。



▲子どもが最新のデジタル機器を無料で体験できる施設「ピコテラス」((一社)エンター)

新規 **デジタル人材育成・確保支援事業**
 【問】政策推進課 Tel 0854-40-1011
 リモートワークで働くためのデジタルスキルの習得機会の提供とデジタル人材を求める企業への就職支援を図ります。

新規 **つながり創出・拡大(雲南ファンづくり)事業** 【問】政策推進課 Tel 0854-40-1011
 県外在住の若手社会人や学生などをつながり・交流する場づくりを行い、雲南コミュニティの創出と人材還流、関係人口の拡大を図ります。

拡充 **教育魅力化推進事業** 【問】キャリア教育政策課 Tel 0854-40-1074
 市内高校と連携し、雲南市に愛着や誇りをもつ人材を育む教育カリキュラム(雲南式探究プログラム)の推進や大東高校の寄宿舎運営など、官民協働による魅力ある教育環境づくりに取り組みます。また、小中学校の教職員研修、中学生を対象にしたキャリア教育講演会を実施します。

拡充 **起業型地域おこし協力隊配置事業** 【問】政策推進課 Tel 0854-40-1011
 社会課題の解決に資する起業にチャレンジする若者を起業型地域おこし協力隊として配置します。

5 若者に魅力ある多様な働く場の創出と人材マッチングの推進

- 市内就職の対策強化に向け、引き続き事務系職場の誘致に取り組むほか、求人求職のマッチング強化とキャリア相談体制構築に取り組みます。
- 特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、支援機関、金融機関などと連携しながら「まちぐるみ」で中小企業・民間団体の多様な人材活用・採用を推進する体制の構築を進めます。



▲事務系職場の誘致

新規 **運転免許取得支援事業補助金**
 【問】商工振興課 Tel 0854-40-1052
 ドライバーの採用・確保を目的に、市内の運送事業者が採用した従業員の第2種運転免許取得や中型・大型運転免許の取得に要する費用の一部を助成します。

拡充 **企業人材確保支援事業** 【問】商工振興課 Tel 0854-40-1052
 市内事業者が、Uターン者などを正社員として雇用した時に支給する入社支度金に対して助成を行います。また、有料求人サイトへの掲載費用に対する一部助成や、市内企業の情報サイト「グッジョブ雲南」を開設し、情報発信の強化を図ります。



1 子育て世代に魅力ある住環境の整備促進

- 子育て世代の定住環境の充実に向け、市土地開発公社と連携しミニ住宅団地の計画的な整備や空き家・空き地の利活用の促進を図ります。



▲DIYワークショップの様子

拡充 **うんなん子育て世帯応援リフォーム事業**
 【問】うんなん暮らし推進課 Tel 0854-40-1014
 住宅の子育て配慮改修を行う子育て世帯に対し、その経費の一部を助成します。

拡充 **木造住宅耐震化等促進事業** 【問】建築住宅課 Tel 0854-40-1065
 個人住宅の居住環境の向上と安全性の確保を目的に行う耐震改修や解体・新築に要する費用の一部を助成します。

継続 **子育て世帯定住地購入支援事業** 【問】うんなん暮らし推進課 Tel 0854-40-1014
 市内に定住しようとする子育て世帯が住宅建築を目的に民間売買により宅地を購入する場合に助成します。

※詳細は24、25ページに掲載しています。

2 結婚、出産、子育て支援の強化

- 出生率の向上に向けて、若い世代が集える場、出会う場の創出を図るとともに、国の動向を踏まえながらさらなる対策強化に向けた検討を進めます。
- 国が定める「こども未来戦略方針」を踏まえて、保育環境・放課後児童クラブの充実を図り、安心して子育てできる環境を整えます。



▲離乳食教室や育児相談などで子育てを応援

新規 **子育て短期支援事業**
 【問】こども家庭支援課 Tel 0854-40-1067
 お子さんを養育することが一時的に困難となった場合などに、市が登録した里親で一定期間、養育・保護などを行い、育児負担の軽減等を図ります。

拡充 **障がい児等保育対策事業** 【問】こども政策課 Tel 0854-40-1044
 子育て世帯の子育てと就労の両立を支援するため、障がい児の受け入れに伴い新たに保育士を配置する保育所に助成を行います。

拡充 **放課後児童対策事業(委託)** 【問】こども政策課 Tel 0854-40-1044
 仕事などで昼間に保護者がいない小学校児童を対象に、放課後等に適切な遊びと生活の場を提供します。

3 若者や女性が住みたくなる環境づくり

- 人権意識の向上やスポーツ・文化の振興を図り、若者や女性がいきいきと心豊かに暮らしやすい環境づくりを進め、若者・女性の定住促進を図ります。



▲移住後の暮らしを体験できる「移住体験プログラム」

新規 **地域女性活躍推進事業**
 【問】人権推進室 Tel 0854-42-1767
 地域での男女共同参画・女性活躍の推進を図るため、地域や事業所など関係団体と連携したシンポジウム・セミナーの開催や、アドバイザー派遣等を実施します。

継続 **移住定住促進事業** 【問】うんなん暮らし推進課 Tel 0854-40-1014
 定住支援スタッフの配置によりきめ細かな移住相談対応を行うとともに、お試し暮らし体験プログラムの実施など地域の魅力を生かした移住定住の推進を図ります。

取り組み状況の紹介

1 生ごみの減量化

資源循環や環境についての勉強会を地域自主組織や事業者などと連携し実施しています。加えて、キエーロコンポスト製作やみんなのねんどを使ったワークショップも行い、キエーロコンポストは、これまでに約200基設置しました。キエーロコンポストを設置することにより、一人1日当たり150gの生ごみが削減でき、雲南市の人口に換算すると1年間で約2千トンのごみ削減につながります。



キエーロコンポスト製作の様子



みんなのねんど

- ※1 土中のバクテリアを利用して生ごみを消滅させる木製の容器のことです。
- ※2 国産の食品や植物を主原料とした環境にやさしい安全素材のねんどです。



キエーロコンポスト

2 脱炭素アプリ「SPOBY」の活用

脱炭素活動計測アプリ「SPOBY」を活用し、「エコな移動」や「生ごみ減量化」によるCO₂削減量の見える化を実施しています。徒歩や自転車での移動により、健康づくりにつながるほか、「キエーロコンポストへ生ごみを入れた」、「廃食油を回収場所に持ち込んだ」といった活動にあわせてポイントが付与され、協賛品や割引を受けることができます。



協賛店一覧 協賛品を提供いただいている事業者を紹介します (令和6年4月末現在 順不同)。

ALPRON 株式会社アルプロン	MARSHERIEZ マルシェリーズ	PÂTISSERIE FLEUR パティスリー フルール 三刀屋店	veg cafe & health food store 菜の花 ベジカフェ ヘルスフードストア veg cafe & health food store 菜の花
しゃぶしゃぶと海鮮 炉端かば 雲南店	KANUKA PARK カヌカ パーク	奥出雲 葡萄園 有限会社 奥出雲葡萄園	千両 広島島お好み焼き 鉄板焼き 千両
			旬香 レストラン旬香
			出雲そばレストラン むらげ



▲アプリの取得方法、使い方はこちらから

お知らせ

■ 廃食油の回収をはじめました

市役所本庁舎、各総合センター入り口付近にて廃食油を回収しています。ペットボトルに入れて持ち込んでください。回収した廃食油は、高純度バイオディーゼル燃料に精製し活用されます。

■ 注意事項

廃食油は、冷ましてから、ペットボトルに入れ、油が漏れないよう、キャップはしっかり閉めて持ち込んでください。



廃食油回収箱

■ 勉強会・ワークショップの開催

環境に関する勉強会や「キエーロコンポスト製作」、「みんなのねんど」を活用したワークショップを開催します。興味のある方は環境政策課へ気軽に問い合わせください。



勉強会の様子

雲南市

脱炭素社会実現計画を策定しました

【問】環境政策課 Tel 0854-40-1033

3月に「雲南市脱炭素社会実現計画」を策定しました。今後、市民、事業者、行政が一体となり取り組んでいきます。

雲南市脱炭素社会実現計画の概要

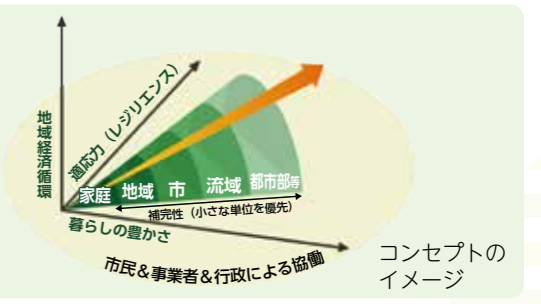
目標 2050年(令和32年)までに、雲南市における温室効果ガス排出量実質ゼロをめざします。また、2030年(令和12年)までに、温室効果ガスの排出量55%削減(2013年度(平成25年度比))をめざします。

基本コンセプト

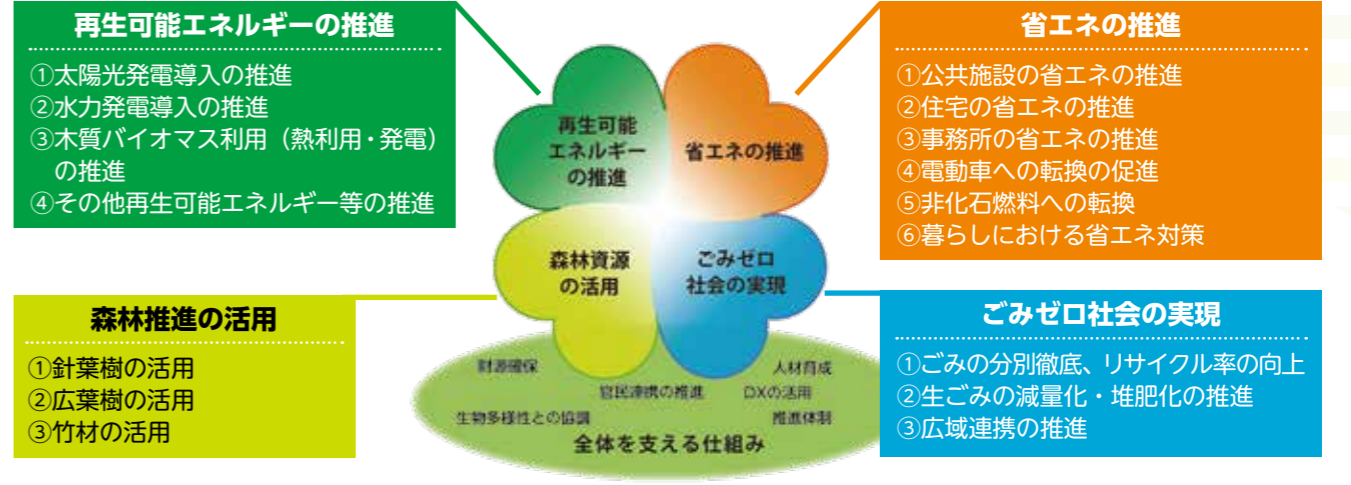
「生命と神話が息づく 持続可能なまちづくり」

- ①暮らしの豊かさの向上
- ②適応力(レジリエンス)の向上
- ③地域経済循環の向上

※3つの柱を、補完性の原則に基づいて展開し、向上していくことによって「生命と神話が息づく持続可能なまちづくり」を実現していく。



実現に向けた取り組み 基本コンセプトをもとに4つの取り組みを展開します。



再生可能エネルギーの推進

- ①太陽光発電導入の推進
- ②水力発電導入の推進
- ③木質バイオマス利用(熱利用・発電)の推進
- ④その他再生可能エネルギー等の推進

省エネの推進

- ①公共施設の省エネの推進
- ②住宅の省エネの推進
- ③事務所の省エネの推進
- ④電動車への転換の促進
- ⑤非化石燃料への転換
- ⑥暮らしにおける省エネ対策

森林推進の活用

- ①針葉樹の活用
- ②広葉樹の活用
- ③竹材の活用

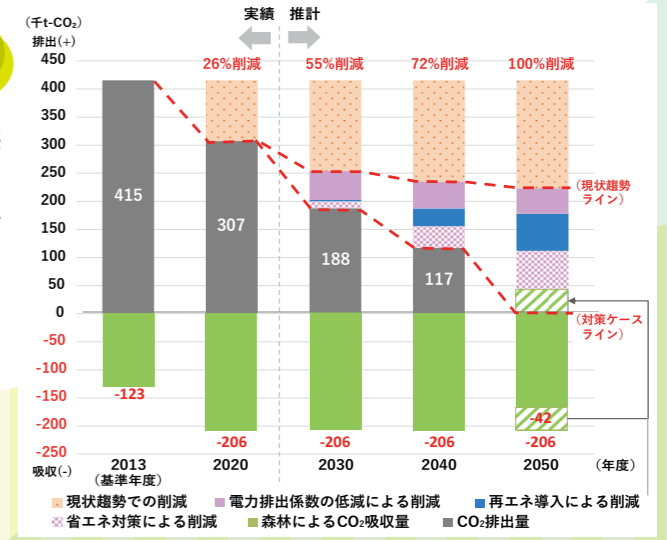
ごみゼロ社会の実現

- ①ごみの分別徹底、リサイクル率の向上
- ②生ごみの減量化・堆肥化の推進
- ③広域連携の推進

温室効果ガス排出量の将来予測

CO₂排出量を2030年までに55%削減、2050年までに実質ゼロという目標達成に向けて、省エネ対策や再生可能エネルギーの推進などによるCO₂排出量の削減量を積み上げ、将来のCO₂排出量(対策ケース)を算定しました。

なお、人為的なCO₂排出量の削減努力が大切であるため、まずは省エネ対策や再生可能エネルギーの推進などで人為的なCO₂排出量をできるだけ削減し、それでもなお2050年において削減困難な部分は目標達成に必要な森林吸収量のみをカーボン・オフセット(温室効果ガス削減活動への投資活動による埋め合わせ)します。



雲南市市制施行20周年記念事業

【問】総務部総務課 TEL 0854-40-1021

雲南市は11月1日に市制施行20周年を迎えます。これを記念して、市民の皆さんとともにこれを祝い、未来へと思いをつなげていくことを目的として、本年はさまざまな記念事業を実施する予定です。

事業期間 4月～12月までを中心に行事・イベントを行います。

主な記念事業 20周年記念式典

開催日：10月12日（土）
場所：三刀屋文化体育館アスパル
問い合わせ先：総務課 TEL 0854-40-1021



その他の事業・イベント

- 2024雲南市さくら祭り（実施済み）**
 開催日：2月下旬～4月下旬
 場所：市内
 問い合わせ先：観光振興課 TEL 0854-40-1054
- 雲南市創作市民演劇2024**
「永井隆物語」（実施済み）
 開催日：4月27日（土）・28日（日）
 場所：木次経済文化会館チェリヴァホール
 問い合わせ先：木次経済文化会館チェリヴァホール
 TEL 0854-42-1155
- 全国史跡整備市町村協議会雲南大会**
 開催日：7月12日（金）・13日（土）
 場所：菅谷たたら山内 ほか
 問い合わせ先：文化財課 TEL 0854-40-1075
- 「開運！なんでも鑑定団」公開収録**
 開催日：8月4日（日）
 場所：三刀屋文化体育館アスパル
 問い合わせ先：総務課 TEL 0854-40-1021
- NHK夏季全国巡回ラジオ体操**
 開催日：8月28日（水）
 場所：木次小学校
 問い合わせ先：社会教育課 TEL 0854-40-1073
- 全国ブランド米産地生産者交流大会**
 開催日：10月下旬～11月初旬（期日未定）
 場所：市内
 問い合わせ先：農業畜産課 TEL 0854-40-1055

上記以外にも、イベント・事業を行うほか、市内の各種団体等が20周年事業として協賛事業を実施される予定です（各事業の詳細は実施時に公表します）。



市制施行20周年記念事業 出張！なんでも鑑定団in雲南

■あなたのお宝大募集（応募締切日：6月6日（木））

応募方法：申込書に必要事項を記入のうえ、鑑定品の写真を添付し、下記まで応募ください。詳細は市ホームページまたは、新聞折り込みチラシに掲載しています。

■観覧募集（応募締切日：6月21日（金））

開催日（予定）：8月4日（日）
場所（予定）：三刀屋文化体育館アスパル
観覧料：無料
応募方法：往復ハガキに観覧希望者の郵便番号、住所、氏名などを記入のうえ、下記まで応募ください。応募者多数の場合は抽選になります。



市ホームページ

【問い合わせ・受付先】

雲南市役所総務課 〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1 TEL 0854-40-1021

4月より

雲南市こども家庭センターを開設しました

こども家庭センターは、妊娠期から子育て期にわたり一体的に支援を行います。子育て支援機関と連携して皆さんの子育てを応援します。

こども家庭センターは「雲南市母子健康包括支援センター だっこ♪」と「子ども家庭支援センター すワン」・「子ども家庭総合支援拠点」の機能を統合した相談支援窓口です。

母子保健グループ「だっこ♪」



妊娠期から子育て期のさまざまな不安や悩みに、保健師、栄養士や母子保健コーディネーターがお話を伺います。

主な事業

- 母子健康手帳の交付
- 訪問、教室、相談
- 乳幼児健診
- 産前産後のサポート事業
- 不妊治療費助成事業 など

連絡先 TEL 0854-40-1047

児童相談グループ「すワン」



悩みをもっているお子さん自身や、保護者、家族、保育園、幼稚園、認定こども園、学校などからの相談に応じ、問題解決のお手伝いをします。

主な事業

- お子さんの発達に関する相談
- 教育相談などを通じて学校や家庭への支援
- 幼児期通級指導教室〈にっこりい〉
- LD教室〈まなびい〉 など

連絡先 TEL 0854-40-1067

家庭支援グループ

お子さんをはじめ家庭に関する相談やひとり親家庭の相談など、さまざまな支援をします。

主な事業

- 母子父子福祉に関すること
- 児童扶養手当に関すること
- 児童虐待、未然防止に関すること など

連絡先 TEL 0854-40-1067

新しいサービスです

雲南市子育て短期支援事業

一時的にお子さんを養育することができない場合、市内の里親さん宅で支援を受けることができます。

- ①ショートステイ（1泊2日以上 7日以内）
- ②トワイライトステイ（平日の夜間または休祝日の日中）

のサービスがあり利用金額は所得などにより設定があります。詳しくは問い合わせください。



ひとりで悩まず、どなたでも気軽に相談してください。



【問】雲南市こども家庭センター（こども家庭支援課内）

TEL:0854-40-1067

0854-40-1047（だっこ♪専用）

FAX:0854-40-1079

Eメール:kodomokateishien@city.unnan.shimane.jp

3/22(金) 新たなインターンシッププログラムに 全国から大学生が参加!



雲南コミュニティキャンパス (U.C.C) の新たな取り組み「まちまるごとインターンシップ」の活動報告会を雲南市役所で開催しました。

U.C.Cは、市内を学びの場とし、インターンシップやフィールドワークを通して大学生の地域貢献力や地域課題解決力の向上などを目的に開講しているプログラムです。「まちまるごとインターンシップ」は、令和5年度から新たに設けたメニューで、協力いただいた市内6事業者のもとで8人の大学生が活動してきました。

学生たちは重点的に取り組んだテーマや実践してきたことを発表し、活動で得た気付きや雲南市での生活で感じたこととして「企画し実行することの難しさを知ることができました」、「チャレンジを応援するまちを実感しました」などと話しました。

続けて、事業所の方からは学生の将来への期待やひたむきな姿勢に感動したことなどが話されたほか、今回のインターンシップは市からの支援があることで、普段ではできない学生の受け入れに取組めたことなどが話されました。



▲発表を終えた学生たちと報告会に参加された皆さん

うんなん日和



3/8(金) 加茂小2年生 「のりものにのろう (生活科)」で 汽車に乗りました



加茂小学校の2年生が、生活科の授業「のりものにのろう」の一環で、公共交通の乗車を体験しました。

今回体験したのは「鉄道」で、40人の児童たちは加茂中駅で乗車し、木次駅に向かいました。到着後は木次駅の職員の案内のもと駅構内や車両基地を見学しました。

児童からは「汽車は燃料満タンでどれくらい走るの」、「最高速度は」などといった質問が飛び交いました。見学後は、踏切の模型を使って、線路を渡る時に気を付けることなどを学びました。



▲車両基地で見学をする児童たち

3/23(土) 77期3464人が卒業した海潮中学校の歴史に幕 海潮中学校閉校式



昭和22年の開校以来、77年の歴史を刻み、教育の拠点として、また地域の象徴として発展してきた大東町の海潮中学校。生徒数減少により小規模化がすすみ、令和5年度末をもって閉校し、大東中学校に統合することとなりました。

3月23日、海潮中学校の体育館で閉校式を開催し、教職員、地域の方、関係者約130人が出席しました。

閉校式で石飛市長は「幾度となく議論を重ね、断腸の思いで判断をされた地域の方々の思いを受け、この度大東中学校に統合することとなりました。これまで、学校を支えてくださった方々に心からお礼

申し上げます」と式辞を述べました。その後、海潮中学校 森脇利明校長より校旗が返納されました。

続けて、海潮地区振興会、海潮中学校閉校記念事業実行委員会の主催により「海潮中学校思い出の会」が開催され、約300人が出席しました。神楽部卒業生と地域の神楽社中による「簸の川大蛇退治」の舞や卒業生からのメッセージが披露され、最後に会場全体で海潮中学校校歌、生徒の歌の合唱が行われました。

その後、77期卒業生4人と関係者が出席し、学校敷地内に設置した閉校記念碑の除幕式が行われました。



▲校旗を返納する森脇校長



▲除幕式の様子

3/10(日) 2024旧久野学園お別れイベント



旧久野小学校、中学校の旧久野学園校舎のお別れイベントが久野地区振興会と久野若志会の主催で行われました。

この取り組みは、旧久野学園校舎の解体を前に、校舎での最後の思い出づくりを目的に開催されました。

校舎に感謝を伝えるメッセージなどが書ける「学校まるごとペイント」が開催され、参加者は思い思

いに校舎の黒板や壁などにイラストやメッセージを描きました。この他にも、学校給食風ランチが提供されたほか、能登半島地震チャリティーバザーが行われました。

イベントには多くの卒業生やその家族、地域内外の方が来場したほか、当時勤務した教員も訪れ、教え子との再会を懐かしむ場面も見られました。



▲学校まるごとペイントの様子



▲展示された卒業文集や写真を見る来場者

3/30(土)
3/31(日) 雲南市桜まつり2024
メインイベント

2月中旬から4月下旬までを雲南市桜まつり期間とし、3月30日(土)、31日(日)の2日間にはメインイベントを木次駅周辺で開催しました。

ステージイベント



▲三刀屋高校ダンス部



▲第1回うた自慢リサイクル



▲雲南食堂のにぎわい

ステージイベントのほか、雲南市の食の幸などが味わえる「雲南食堂」が開かれ、多くの観光客でにぎわいました。



3/24(日) チャレンジの連鎖を実感!
雲南スペシャルチャレンジ
実践報告会

雲南スペシャルチャレンジ実践報告会を雲南市役所で開催しました。

雲南スペシャルチャレンジ制度(以下、スペチャレ)は、全国の応援して下さる方々や企業からの寄附でチャレンジを応援する仕組みで、中高生がチャレンジ精神を養う「ジュニア」、大学生が地域での学びを実践する「ユース」、若者が地域に必要な仕事を生み出す「ホープ」の3つのプログラムがあり、学生、若者が自身で課題設定、計画したプロジェクトに取り組みます。



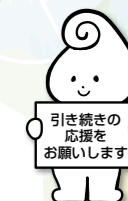
▲取り組みを発表する高校生

6期となる今回は高校生が社会課題の解決を通じた商品開発に取り組む「スペチャレジュニア Nextプログラム」を含む22件のチャレンジを応援してきました。

学生や若者はプロジェクトへの思いをはじめ、取り組みを通じた学びや成果、今後の展開などについて発表しました。発表後はさまざまな世代・立場の参加者が取り組み内容への感想や気付きなどを共有され、新たな人のつながりが生まれました。



▲6期採択者と参加された皆さん



雲南コミュニティ
ハイスクール vol.24
UCH!
高校生ニュース

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は、雲南探究アワード[※]での高校生の姿などをお知らせします。

※雲南式探究プログラム[自分を知り、地域(他者)から学び、社会(誰か)のために行動することを体感するプログラム]の成果発表の場

大東高校、三刀屋高校、三刀屋高校掛合分校は、3月15日に「雲南探究アワード」と題して、2年生217人が三刀屋文化体育館アスパルに集い、雲南市を舞台に取り組んだ学習成果を発表し合いました。

教員の声

- この取り組みを通じて、身近過ぎて気付かなかった人の温かさや地域のいいところを再発見できたと思います。
- これからの島根県を支えていく高校生の力と親しみを感じることができとても嬉しく感じました。



▲3高校の代表者による司会進行



▲参加者全員で集合写真

生徒は12ブースに分かれ1年間をかけて取り組んだ全57プロジェクトを発表、意見交換の時間も設けながら普段とは異なる同年代との学びを楽しみました。

高校生の声

- 探究活動を通じて、多くの人と関わり、広い視点と柔軟な発想を持つことができました。自分の殻をやぶり成長するきっかけになったと思います。
- 多様な考えや捉え方があることを知り、たくさんの人と交流することができ面白かったです。



▲ブースでの発表の様子

3/24(日) 東京事変のドラマー 刃田 綴色さんがゲスト出演!!
サウンドライブしまね in 雲南
「雲の音祭り 2024」

アマチュアミュージックフェスティバルサウンドライブしまね in 雲南「雲の音祭り2024」が、公益信託しまね文化ファンドの助成を受け、加茂文化ホールラメールで開催されました。

オープニングを務めたのは、わくわくドラム教室の児童とKUMONONE ジャズアンサンブルのメンバーで、プロのミュージシャンとともにジャズロックの名曲「ウォーターメロンマン」を披露しました。



▲オープニングの様子

続けて、第1部、第2部では市内外を中心に活動をするバンドや音楽家が出演し、オリジナル曲などを披露しました。

最後には、東京事変のドラマー 刃田綴色さんがゲスト出演し、「刃田綴色 with ぽかぽか音楽隊」と題して、当日出演したミュージシャンとともに名曲「群青日和」などを披露し、ステージと会場は熱気に包まれました。



▲刃田さんとの共演の様子





新任医師紹介

雲南病院だより

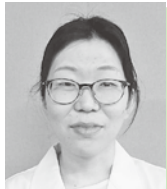


外科 診療科部長

ひやくどみ りょうじ
百留 亮治

【資格】外科専門医、大腸肛門病指導医、
消化器病専門医

長い間、島根大学医学部附属病院で消化器・痔・炎症性腸疾患を中心に従事していました。それらの経験をもとに皆さんに還元できれば幸いです。よろしくお祈いします。



外科 診療科部長

そうたに ひとみ
象谷 ひとみ

【資格】外科専門医

雲南市立病院は、今回3回目の赴任になります。来るたびに地域の方々のあたたかさや活気を感じます。この地域の医療を支える1人として、役割を果たしていきたいと思ひます。よろしくお祈いします。



内科 医長

やまもと なつみ
山本 なつみ

【資格】内科専門医

地域の皆さんのために微力を尽くしていきます。よろしくお祈いします。



内科 医長

はら たくし
原 拓史

【資格】内科専門医

昨年まで島根大学医学部附属病院で消化器内科に従事していました。地域の皆さんに寄り添う医療を提供できるよう精一杯努めますので、よろしくお祈いします。



外科 医員

せなは ようこ
瀬名波 英子

島根大学医学部を卒業後、県内の病院で研修してきました。外科領域で少しでも地域の皆さんに貢献できるよう尽力します。よろしくお祈いします。



整形外科 医員

おかだ しょうたろう
岡田 章太郎

地元の雲南市で勤務できることを光栄に思ひます。患者さん、地域の方に信頼してもらえよう精進していきますのでよろしくお祈いします。



地域ケア科 医員

おか こうへい
岡 耕平

島根大学医学部を卒業後、宇治徳洲会病院、島根大学医学部附属病院で研修をしてきました。患者さんに寄り添う医療を行えるよう精進します。よろしくお祈いします。



地域ケア科 医員

にしかわ かすみ
西川 香澄

島根大学医学部を卒業し、京都の宇治徳洲会病院と島根大学医学部附属病院で初期研修を行いました。地域の皆さんの健康や生活を支えられるよう精一杯頑張ります。よろしくお祈いします。



地域ケア科 医員

さとう ゆたか
佐藤 裕

島根大学医学部を卒業し、沖縄県立北部病院で初期研修を行いました。地域の皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお祈いします。

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

令和6年4月1日現在

受付時間	新患受付	午前	8:30 ~ 11:00
		午後	13:00 ~ 16:00 (午後の診察がある診療科のみ)
	再来受付	午前	7:15 ~ 11:00
		午後	13:00 ~ 16:00 (午後の診察がある診療科のみ)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日) ※救急の場合は、休診日や診療時間等にかかわらず対応します。		
面会時間	14:00~19:00の間で1回15分まで		

<所在地>
 〒699-1221
 雲南市大東町飯田96-1
 Tel (0854) 47-7500(代)
 Fax (0854) 47-7501
 【ホームページアドレス】
<https://unnan-hp.jp/>

診療科	診察室番号	予約の有無	月		火		水		木		金		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
整形外科	診察室1		西 英明	-	岩佐 潤二	-	西 英明	-	岩佐 潤二	-	岩佐 潤二	-	
	診察室2		岩佐/岡田	-	西 英明	-	岡田章太郎	-	代務医師	-	代務医師	-	
	診察室3		代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-	-	-	岡田章太郎	-	
	診察室6	予約	-	-	-	-	代務医師 (リウマチ・膠原病内科 第3週)	-	-	-	-	-	
皮膚科	診察室4		大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡	-	
脳神経外科	診察室5		-	-	代務医師 (9:30~診察)	-	-	-	-	-	代務医師 (9:30~診察)	-	
麻酔科	診察室6		-	-	-	-	-	-	-	-	代務医師	-	
外科	診察室7	一部予約	百留 亮治	-	大谷 順 (初診・一部予約)	-	象谷ひとみ	-	大谷 順 (再診のみ)	-	百留 亮治	代務医師 (第3週)	
	診察室8	一部予約	川上 晃樹	-	内藤 聖記	内藤 聖記 (専門外来)	川上 晃樹	-	内藤 聖記	-	象谷ひとみ	-	
	診察室9	一部予約	-	-	瀬名波英子	-	-	-	-	-	代務医師 (第2、4週)	-	
泌尿器科	診察室10		井上 圭太	-	-	-	井上 圭太	-	代務医師	-	井上 圭太	-	
耳鼻いんこう科	診察室11		佐野 啓介	佐野 啓介 14:30~	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30~	
小児科	診察室12	一部予約	瀬島 斉	瀬島 斉 (予約のみ) (小児神経外来)	藤森 太一	瀬島 斉 (6~8ヵ月乳児・ ワクチン外来)	-	-	瀬島 斉 (第2、4週)	瀬島 斉 (第2、4週)	-	瀬島 斉 (予約のみ) (小児神経外来)	
	診察室13		藤森 太一	樋口 強 藤森 太一	樋口 強	-	樋口 強	樋口・藤森 (ワクチン外来)	藤森 太一	樋口・藤森 (第1、3週)	樋口 強 藤森 太一	樋口 強 藤森 太一	
内科	初診		西川 香澄	-	佐藤 裕	-	内藤 祐美	-	田中 悠大	-	岡 耕平	-	
	再診	診察室15	予約	服部 修三	-	山根 史子	-	三代 剛 (消化器内科)	-	原 拓史 (消化器内科)	-	田中 悠大	-
		診察室17	予約	岡 耕平	-	服部 修三 (肝臓専門)	-	佐藤 裕	-	太田 龍一	内藤 祐美	西川 香澄	-
		診察室18	予約	永瀬 正樹	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	太田 龍一	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	藤森 太一	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	西倉 希	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	山本なつみ	-
	胃カメラ	内視鏡室		三代/原	-	代務医師	-	代務医師	-	三代 剛 (原 拓史)	-	原 拓史 (代務医師)	-
	糖尿病科		予約	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-
	血液内科	診察室19	予約	-	-	代務医師	-	-	-	-	-	-	
	呼吸器科		予約	-	-	-	-	-	代務医師	-	-	-	
	循環器科	診察室20	予約	代務医師	-	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-
	神経内科		予約	-	-	代務医師	-	-	-	-	-	-	
眼科 「完全予約制」	診察室23	予約	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-	-	-	
精神科	診察室24	初診予約	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-	-	-	
産婦人科	診察室26	一部予約	佐藤 絵美 代務医師(不定期)	-	佐藤 絵美	-	佐藤 絵美	-	佐藤 絵美	-	代務医師	-	
リハビリテーション科 「紹介患者のみ」			前木奈津美		大塚 昭雄		大塚 昭雄		前木奈津美		大塚 昭雄		
			代務医師 (月1日)		前木奈津美		前木奈津美		前木奈津美		前木奈津美 代務医師(第3週)		
歯科口腔外科			-	-	小池 尚史 [紹介患者のみ]	-	小池 尚史 [紹介患者のみ]	-	-	-	-	-	

- 内科外来：糖尿病科・血液内科・呼吸器内科・循環器科・神経内科 (予約が必要です)
- 乳腺外来：外科外来で行っています (予約が必要です)。
- 下肢静脈瘤・呼吸器外科外来：毎週火曜日13:30~15:30 (予約が必要です)
- 禁煙外来：毎週火曜日、木曜日の午前中に外科外来で行っています (予約が必要です)。
- リウマチ・膠原病外来：毎週月~金曜日(13:00~14:30) 内科外来で行っています (予約が必要です)。
- 小児神経外来：毎週月曜日・金曜日の午後14:00から小児科外来で行っています (予約が必要です)。
- 6~8ヵ月乳児健診：毎週火曜日午後(13:00~14:00) 小児科外来で行っています (予約が必要です)。
- 小児ワクチン外来：毎週火曜日・水曜日の午後(14:00~16:00) 小児科外来で行っています (予約が必要です)。
- コンタクト外来：現在行っていません。



診療・予約などに関する問い合わせは TEL(0854)47-7500(代) まで連絡してください。



こやま
小山 ひかりちゃん (吉田町)

1歳のお誕生日おめでとう♡
あなたはあなたらしく、すくすく大きくなあれ☆



ながせ ゆい
永瀬 結彩ちゃん (大東町)

たけもとさん・ゆきこさんのお子さん
お誕生日おめでとう☀️ にこにこ笑顔に毎日元気をもらっているよ😊
生まれてきてくれてありがとう♡



ほそぎけんしょう
細木 健翔ちゃん (大東町)

けんたろうさん・あまさんのお子さん
お誕生日おめでとう☆ お姉ちゃんたちと仲良くたくさん遊んで大きくなってね♡
うまれてきてくれてありがとう♡



やまさき あお
山崎 蒼央ちゃん (大東町)

あおいさん・ひかりさんのお子さん
1歳のお誕生日おめでとう😊
たくさん遊んで大きくなってね🌱



わかつき ちはる
若槻 千春ちゃん (大東町)

ちゅうさん・ちゅうさんのお子さん
ちーちゃんお誕生日おめでとう☆
おうちゃん、はるちゃんと一緒に仲良く笑顔で大きくなってね♡

6月で満1歳(令和5年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③保護者の名前(ふりがな)、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで5月7日(火)までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mailを送られる場合の宛て先

kouhoukoucho@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】広報広聴課 Tel.0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当該から連絡がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



令和6年度雲南市職員採用試験(令和7年度採用)受験案内

令和7年4月1日採用予定の職員採用試験(前期日程)を行います。

【試験日】6月16日(日)

試験区分、採用予定人員、受験資格、受付締切日など、詳細については、5月上旬までに市ホームページに掲載する予定です。

【問い合わせ先】雲南市役所人事課 Tel.0854-40-1024

〒699-1392 島根県雲南市木次町里方521番地1

E-mail: jinji@city.unnan.shimane.jp



森林資源を活用した循環型社会をめざして

【問】林業振興課 Tel.0854-40-1056

市では、さまざまな森林・林業の課題に対応するとともに、産業としての林業の確立をめざす計画として「雲南市林業振興ビジョン」を策定し、森林を適切に管理し、有効に活用していくための施策を推進しています。

森林資源を活用した循環型社会の実現に向けた取り組みとして、3月26日(火)に2つの連携協定を締結しました。



広葉樹等の付加価値向上に向けた連携に関する協定

これまで山林資源は、針葉樹の木材利用が盛んな一方、広葉樹は比較的安価で取引されるチップなどで利用されてきました。

針葉樹だけでなく、広葉樹の付加価値向上、さらには川上(原木供給)から川中(製材加工)、川下(木材利用)への木材流通の仕組みの構築などをめざし、広葉樹等の付加価値向上に向けた連携に関する協定を締結しました。

この協定は、オムロンソーシアルソリューションズ(株)、および(同)グリーンパワーうんなん、大原森林組合、飯石森林組合、(一社)島根県木材協会大原支部・飯石支部、雲南市と締結し、広葉樹等の活用を進め、森林および木材の価値向上、森林所有者や林業従事者への利益還元および製材事業者等を含めた地域経済の活性化につながることを期待できます。



広葉樹等の付加価値向上に向けた連携に関する協定締結式



ドローン等人材育成及び技術支援に関する連携協定

空撮や点検、測量などで活用されている遠隔操作可能な飛行物体「ドローン」。

近年、さまざまな分野でドローンの活用が進んでおり、林業分野では、例えば、これまで人が山の中を歩き手作業で木の本数や太さなどを測定する森林調査を行ってきましたが、ドローンを活用することで遠隔地からより広範囲の森林の情報を短時間で把握することができるようになっています。

ドローン活用などのリモートセンシング技術導入による林業DX(デジタルトランスフォーメーション)および行政DXの実現をめざし、UAV(ドローン等)人材育成及び技術支援に関する連携協定を締結しました。

この協定は、(有)ヒラオカ、および大原森林組合、飯石森林組合、雲南市と締結し、技術研修などを通してリモートセンシング技術者の人材育成を行い、リモートセンシング技術を活用、実装した森林整備の推進などに取り組みます。



UAV(ドローン等)人材育成及び技術支援に関する連携協定締結式

市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

地域おせっかい会議@吉田町

吉田郵便局でコーヒー会を開催しました!

暮らしの困り事や心と身体の健康を住民同士が応援し合う場「地域おせっかい会議」。

吉田郵便局では、その一環として、コーヒーを飲みながらお互いに近況を語り合う「コーヒー会」を開催しています。3月19日(火)には、10人以上の方が参加し、手仕事をしながら交流を深めました。

吉田郵便局では、2ヵ月に1回の頻度で“コーヒー会”が開催されています。コーヒーを飲みながら、最近あったことを共有し合ったり、ちょっとした測定器を使って身体測定を行ったり、さまざまなことが行われています。今回は、トイレットペーパーの芯を飾り切りしてみんなで大きな桜を作りました。



夏に向けて作品アイデア募集中!

あなたのおせっかいも募集中!

次回はみんなのお家(木次町里方422)にて、
5月11日(土) 13時に開催します。

【参加した方からの声】

栃谷弘樹局長

「気軽に郵便局に立ち寄って地域の方が顔を合わせる場があると良いな」という思いから始めてみました。今では参加者の方が、近所の方をお誘いして乗り合わせて来てくれたり、社員が郵便局のお客さんに参加のお誘いをしてくれたり、活動の輪が広がっています。

参加者A

とても楽しかったです。今後も気軽に集まって、夏は花火、秋は紅葉をみんなで作れたらいいなと思います。

【問い合わせ先】 政策推進課 Tel0854-40-1011・おせっかい会議事務所 Tel0854-47-7272

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ My Stories

第29話 「Pastelito」



こんにちは うんなん
Hola Unnan!

3月末にあった雲南市桜まつりメインイベントを振り返ると、ベネズエラ料理を作れたことはすごく楽しかったです。

出店に来てくれた方々はすでに知っていると思いますが、今回のマイストーリーズでは桜まつりで提供したベネズエラの揚げパイ「パステリト」を紹介します。

パイ生地、油、そしてお好みの具だけで作りやすいパステリトはベネズエラのCantina(食販売店)で安く売られます。私は小学校のころの昼食はほとんどお弁当でしたが、ない日にはアレパやパステリトなどを学校のカンティーナでよく食べたものです。

今年の雲南市桜まつりではそんな懐かしい料理を紹介しましたので、その作り方を皆さんにシェアします。ぜひ作ってみてね。

材料

パイ生地
油
お好みの具
(牛肉ミンチ、鶏肉、チーズ、ハム、
トマトなど、なんでも美味しい)

作り方

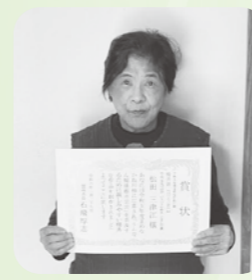
- ①中身の具を準備する。
- ②パイ生地を12cm×6cmの四角形に切る。
- ③具を生地の中に入れ、両はじを合わせて空気を抜きながら閉じる。
- ④フォークではじを押して閉める。
- ⑤加熱した油に両面がきつね色になるまで揚げる。
- ⑥できあがり!



令和5年度 まめなかね川柳 受賞者発表

市の特定健診・がん検診などを身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、110作品の応募がありました。たくさん応募していただき、ありがとうございました。応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので紹介します。

令和5年度川柳テーマ：歯・口腔



ヌカづけが
パリパリかめる
じまんの歯
木次町 松田 三津江さん (83歳)

高齢でも歯がしっかりしている方は素敵に見えます。8020でいつまでも丈夫な歯を維持することが健康の源だと思っており、今後も自分の歯を大事にしていきたいと思っています。

選考理由

- ・ユーモアがあり、印象に残る。
- ・なんでも噛んで食べられることの幸せな気持ちが伝わってきた。



食べられる
幸せ感じて
歯に感謝
大東町 下見 由美子さん (66歳)

口の健康は全身の健康につながっていると考えています。今後も健康な状態を維持するために、歯科医院で定期的にメンテナンスをしたいと思っています。

選考理由

- ・食べられる幸せについて改めて考えることができた。
- ・感謝の気持ちがあると、丁寧な手入れをすることができると思う。



カシヤカシヤと
家族並んで
歯をみがく
掛合町 木村 智美さん (61歳)

お口の健康といえば歯磨きですが、家族並んで朝の歯磨きをする光景が思い浮かびました。いつまでもきれいな歯でいられるように日頃から丁寧なケアを心掛けています。

選考理由

- ・爽やかな朝の光景が目につく。
- ・リズムカルで親しみやすい。

優秀賞については、今後の健康づくり活動の普及に活用させていただきます。今年度のまめなかね川柳のテーマは「たばこ・アルコール」です。ぜひ日頃の取り組みの様子を川柳にして応募してください。募集は10月1日(火)から開始します。

幼児の体力・運動能力調査(わくわくうんなんビック)を昨年の9月から11月にかけて実施し、市内19の教育・保育施設に在籍する約600人の幼児が参加しました。測定の結果は幼児の運動促進の取り組みの効果検証を目的として毎年研究所のデータベースに蓄積しています。それに基づき経年を通して見えてきた結果を分析し各施設にお知らせしています。また保護者の皆さんには個別の測定の記録と、市の結果概要や家庭でできる運動遊びのヒントなどを掲載した資料を毎年返却しています。

運動促進の取り組みの効果検証



※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。



結果返却の資料

令和2年からの新型コロナウイルスの流行期では、それ以前に比べて体力の低下が見られました。しかし、令和5年度では、体力が改善し、特に5歳児の投げる体力の向上が見られました。投げる動作は、腕を強く振る、手首や指先をタイミングよく動かすといった複雑な動作を全身を使って順序良く行う力が必要です。令和5年度に新型コロナウイルスの流行期に低下していた投げる体力が向上した要因には、活動制限が緩和されたことに加え、各施設において子どもたちが楽しくさまざまな動きの経験ができるように工夫されたことが考えられます。研究所では、子どもが楽しく体を動かせるよう、引き続き情報提供していきます。

令和5年度の結果報告

市役所からのお知らせ

お知らせ

あひがひびとごまつた

次のご寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

雲南市

学校図書

堀江 朋子さん(木次町)

令和6年度全国戦没者追悼式の参列者募集

市民生活課
Tel 0854-40-1031

島根県では、政府主催により実施される「全国戦没者追悼式」式典に島根県遺族代表として参列していただく方を募集しています。

【日時】

8月14日(水)から15日(木)まで
(1泊2日)(式典は8月15日)

【場所】

日本武道館(東京都千代田区)

【申込期限】 5月31日(金)

【応募方法】

市民生活課に備え付けの

農作物鳥獣被害防止対策

事業補助金

林業振興課

Tel 0854-40-1056

農作物をイノシシなどの鳥獣による被害から守るための防護柵等の購入・設置に対し、その経費の一部を助成します。

【補助対象者】

市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】

今年度購入予定の電気柵(電柵)・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥ネット・シカネット

【補助率など】

・資材購入費の3分の1以内
・事業費2万円未満は対象外
個人
共同3戸以上・法人 10万円
40万円
クマ対策用の電柵 50万円

【その他】

・既設防護柵の更新も対象となります。詳細は林業振興課に確認してください。
・今年度内に事業を実施されるものに限ります。

・左記提出書類は購入前に提出してください。

【提出書類】

「申込書」で申し込みください。詳細は島根県高齢者福祉課または市役所市民生活課まで問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県高齢者福祉課

Tel 0852-22-5240

令和6年度慰霊巡拝の実施

市民生活課

Tel 0854-40-1031

厚生労働省社会・援護局により令和6年度慰霊巡拝が実施されます。派遣地域は、東部ニューギニア、モンゴル、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなどがあります。

なお、参加条件や遺族要件などの詳細は島根県高齢者福祉課まで問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県高齢者福祉課

Tel 0852-22-5240

申請書・計画図・見積書

【申請期限】

令和7年1月31日(金)

墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です

環境政策課

Tel 0854-40-1033

墓地を設置、移転または廃止する場合は、自己所有地や借地であつても雲南市長の許可が必要です。

また、墓地の設置には、墓地を中心とする半径100メートル以内に住宅や施設などがある場合、その所有者等の同意が必要となるほか、場所によっては農地法などに係る許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役または罰金に処されることがあります。

この他、宗教法人などが経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要な場合があります。

墓地の設置、移転または廃止を計画される場合は最寄りの総合センター市民福祉課市民サポート課または環境政策課に問い合わせください。

暮らし・手続き

野焼きの禁止

環境政策課

Tel 0854-40-1033

野焼き(野外焼却)は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。野焼きは焼却温度が低いため、燃やすものによってはダイオキシンなどの有害物質が発生し、人の健康や自然環境に影響を与えます。

次の場合に行う野焼きは禁止の例外とされていますが、時間帯や風向きなどに注意し、周辺にお住いの方に対して十分に配慮してください。

- ① 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる場合
- ② 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な場合
- ③ 風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な場合(とんど祭りなど)
- ④ たき火、その他日常生活を営むうえで通常行われる場合であつて軽微なもの

⑤ 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な場合

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策課

Tel 0854-40-1033

地域のボランティア活動で市道や市河川のごみを集めていただいた場合に、事前に届け出ていただくことで雲南エネルギーセンター、リサイクルプラザまたはいいしクリーセンターへの持ち込みは無料になります。

- その手続きは次のとおりです。
- ① ゴミ回収ボランティアの実施は事前に総合センターへ届け出をお願いします。
- ② ボランティア参加者ごみの分別をお願いします。
- ③ 原則、ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込んでください。
- ④ 総合センターから処分場へ事前に連絡しますので、総合センターの連絡を受けてから持ち込んでください。

軽自動車税種別割などの期限内納付

令和6年度軽自動車税種別割(市税)と自動車税種別割(県税)の納付期限は5月31日(金)です。期限内納付をお願いします。

対象	月割り	納付方法	問い合わせ先
・軽自動車 ・軽二輪、原付自転車、バイク ・トラクター など	なし 4月1日現在の所有者に当該年度分を課税	・□座振替 ・納付書納付 ・ その他キャッシュレス納付 (令和5年度から追加されました。詳細は下部に掲載しています) ※納税通知書は5月中旬に送付します。	雲南市役所 税務課 Tel0854-40-1034
【キャッシュレス納付】 令和5年度から、地方税統一QRコード [*] を活用したキャッシュレス納付が可能となりました。自宅からパソコン、スマートフォンを利用してインターネット上で納付手続きを行えます。詳細は「地方税ポータルシステム(eLTAX)」を確認してください。 [*] QRコードは㈱デンソーウェブの商標登録です。 地方税ポータルシステム(eLTAX)ホームページ: https://www.eltax.lta.go.jp/ 【納税証明書について】 令和5年1月から、軽四輪車の車検時に納税証明書の提示が原則不要になりました。令和5年度より四輪車の納税証明書は送付していません。二輪車の納税証明書は6月中旬に送付します。			
・普通自動車 ・三輪以上の小型自動車 など	あり	・□座振替 ・納付書納付 ・その他キャッシュレス納付 ☆詳細は島根県ホームページを確認してください。	島根県東部 県民センター Tel0852-32-5629

【問】 税務課 Tel 0854-40-1034

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

5月12日~18日の1週間は「活動強化週間」です。

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、100年以上の歴史があります。民生委員・児童委員は、地域住民の皆さんの生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を果たすなど、地域福祉の担い手として地域および住民に密着した活動に取り組まれています。また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員は、学校や児童福祉の関係機関と連携した活動に取り組まれています。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、暮らしを見守る民生委員・児童委員および主任児童委員の取り組みについて一層のご理解ご協力をお願いします。 【問】 健康福祉総務課 Tel 0854-40-1041

住まいに関する助成制度

市内の民間賃貸住宅への入居をお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 Tel.0854-40-1014

R6-U1 市内事業所へ通勤している市外在住の方もしくは新婚世帯で、新たに市内の民間住宅に入居する場合に、家賃の一部助成を行います。

助成内容	民間賃貸住宅の居住に要する経費の1/2（上限2万円/月、子育て世帯上限3万円/月） 最大12カ月の補助 市内在住者を含めた新婚世帯も対象
条件など	・市内事業所へ通勤している市外在住者 ・新たに市内事業所へ就職する市外在住者 ・新たに民間賃貸住宅に入居する新婚世帯

住まいのリフォームをお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 Tel.0854-40-1014

R6-U2 子育ての住宅リフォームに要する費用に対して助成を行います。

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 対象改修費の1/3（上限30万円）
条件など	・子育て世帯が行う、既存の個人住宅などの住宅リフォームであること ・県の事業要件で交付決定されたもの ・市内に本社を有する法人または個人事業主の施工によること

住まいの耐震改修などをお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

R6-A1 住宅の耐震化に対して助成を行います。

建築住宅課 Tel.0854-40-1065

助成内容	①耐震診断費の90%（上限6万円） ②耐震改修工事費の80%（上限100万円） ③建替工事費の80%（上限100万円） ④解体工事費の23%（上限40万円）
条件など	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

R6-A2 ブロック塀の安全対策に対して助成を行います。

建築住宅課 Tel.0854-40-1065

助成内容	ブロック塀の除却または建て替え工事費（限度額8万円/m）の2/3 （上限26万4千円）
条件など	・通学路に面して設置されたもので安全対策が必要なもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

レッドゾーン等の危険な箇所にお住まいの方へ

R6-A3 住宅の補強に対して助成を行います。

建築住宅課 Tel.0854-40-1065

助成内容	①補強設計費の23%（上限10万円） ②補強工事の23%（上限110万円） ③補強に伴う解体工事の23%（上限50万円）
条件など	・レッドゾーン内の住宅であること ・令和7年度事業について10月末までに事前相談を受け付けます

R6-A4 住宅の移転に対して助成を行います。

建築住宅課 Tel.0854-40-1065

助成内容	①住宅の建設・購入など（上限465万円） ②土地購入費（上限206万円） ③敷地造成費（上限60万8千円） ④除却費・引っ越し費用など
条件など	・上記①～③については、金融機関から融資を受けた場合の利息返済額が対象 ・レッドゾーン内または勾配が30度以上で高さが2mを超えるがけに近接している住宅であること ・令和7年度事業について10月末までに事前相談を受け付けます

住宅用宅地の購入をお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 Tel.0854-40-1014

R6-U3 住宅の取得を目的として、宅地を購入する子育て世帯へ購入費の助成を行います。

助成内容	民間宅地購入に要する経費の1/10（上限100万円）
条件など	・子育て世帯であること ・民間宅地の購入であること ・所有権移転登記が完了していない土地であること

空き家の除却をお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

危険な空き家の除却に対して助成を行います。

空き家対策室 Tel.0854-40-1066

助成内容	雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに面した建築物で、不良住宅と判定された空き家（危険空き家）の、解体工事費用の一部を助成 【補助率等】対象工事費の8/10×1/2（上限100万円）
条件など	・事前申請をすること（事前申請後に市が行う調査で「不良住宅」と判定した住宅が補助対象となります） ・主たる構造が木造であるもの ・建物の倒壊により雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに影響を及ぼす恐れのあるもの（軒の高さが、建築物と道路の境界線までの距離を超えるもの） ※雲南市立地適正化計画の居住誘導区域内においては、軒の高さが建築物と隣地の境界線までの距離を超えるものも対象。 ・市内に本社または営業所を有する法人または個人事業者の施工によること など

毎月19日は食育の日



朝ごはん

朝食を食べて生活リズムを整え、健康的な生活習慣につなげましょう

健康推進課 Tel.0854-40-1045

森林バイオマス推進事業補助金

林業振興課

0854401056

市内の森林資源の活用促進による森林環境保全、地球温暖化の防止や再生可能エネルギーの普及促進を図るため、次の活動に対し補助金を交付します。

- ① 市民参加型収集運搬システム林業機械導入事業
【補助対象経費】
・林地残材搬出のために導入する林業機械（チェーンソーなど）の購入経費

ごみ集積施設整備費補助金

環境政策課

0854401033

令和6年度のごみ集積施設整備費補助金の対象者を募集します。

【補助対象】
・新規または収集に支障があることから更新する必要があるごみ集積施設に係る設置の経費が1万円以上で、利用する自治会などの世帯

今月の税金

- 固定資産税（第1期）
- 軽自動車税

納期限は5月31日（金）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

【申請書提出先】
環境政策課、各総合センター
市民福祉課または市民サポート課

が5世帯以上であること（修繕は原則対象になりません）。

【補助金額】
・ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額（上限10万円）

【その他】
・過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。
・予算額に達し次第終了します。

太陽光発電設備補助金

環境政策課

TEL 0854-40-1033

令和6年度太陽光発電導入促進事業補助金の対象者を募集します。

住宅用・事業所用とも補助の条件がありますので、注意してください。

◆住宅用太陽光発電設備補助上限 4キロワット補助単価

市内事業者と契約して設置する場合またはパナソニックソーラーシステム製造株式会社製の指定製品を設置する場合、1キロワットあたり3万円（最大12万円）

それ以外の島根県内事業者との契約により設置する場合、1キロワットあたり2万5千円（最大10万円）

◆事業所用太陽光発電設備補助上限 9・99キロワット補助単価

市内事業者と契約して設置する場合またはパナソニックソーラーシステム製造株式会社製の指定製品を設置する場合、1キロワットあたり3万円（最大29万9千円）
それ以外の島根県内事業者との契約により設置する場合、1キロワットあたり2万5千円（最大10万円）

者との契約により設置する場合、1キロワットあたり2万5千円（最大24万9千円）

◆蓄電池

新設、または既設の低圧配電線と逆潮流有りで連系している太陽光発電設備と電力系統をつなぐ蓄電池の導入設置を補助します。

補助単価

市内事業者と契約して設置する場合は蓄電池設置経費に対して上限10万円。

雲南市以外の島根県内事業者と契約して設置する場合は蓄電池設置経費に対して上限5万円。

受け付け開始時期などの詳細は、申請書提出先に問い合わせいただくか、市ホームページを確認してください。

【申請書提出先】

環境政策課、各総合センター
市民福祉課または市民サポート課



がん検診無料クーポン券

健康推進課

TEL 0854-40-1045

5月中旬に対象の方ががん検診無料クーポン券を送付します。

【無料クーポン券対象者】

●子宮頸がん
令和5年度中に満20歳になった方（平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれ）

●乳がん

令和5年度中に満40歳になった方（昭和58年4月2日から昭和59年4月1日生まれ）で、令和5年度に雲南市の乳がん検診を未受診の方が
●肺がん・大腸がん無料クーポン券は令和5年度をもって終了しました。

がん検診について、詳細は市ホームページに掲載しています。



市ホームページ

協会けんぽの特定健診

健康推進課

TEL 0854-40-1045

全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入している40歳から74歳までの被扶養者の皆さんが受診できる健診は、協会けんぽの特定健診です。

協会けんぽの特定健診は協会けんぽから費用補助があります。

健診の申し込みは、希望の健診機関に直接予約をお願いします。受診の際には「受診券」と「保険証」が必要です。※受診券は4月に自宅に送付されています。

詳細は協会けんぽ島根支部ホームページに掲載されています。

【問い合わせ先】

全国健康保険協会島根支部 保健グループ
TEL 0852-59-5204



相談

女性弁護士相談

男女共同参画センター

TEL 0854-42-5678

法律に関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。

希望される方は、相談日の前日までに電話予約してください。

【相談日】

5月17日、8月2日、12月6日、令和7年3月7日
※いずれも金曜日で、13時30分から15時40分まで（一人につき30分）

【問い合わせ・予約先】

TEL 0854-42-3838
（女性相談専用ダイヤル）



女性相談窓口の紹介

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談窓口を開設していますので、気軽に相談してください。相談は無料で秘密は厳守されます。

【相談内容例】夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなど

機関名	相談方法	相談時間	連絡先
雲南市男女共同参画センター （木次町新市3）	面接・電話	8:30~17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）	TEL0854-42-3838 （女性相談専用ダイヤル）
出雲児童相談所 （出雲市小山町70）	面接・電話	8:30~17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）	TEL0853-21-8789
島根県女性相談センター （松江城北田町48-1）	面接	8:30~17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）	TEL0852-25-8071
	電話	平日 8:30~17:00 土・日曜日 8:30~12:00、13:00~17:00 （祝日・年末年始を除く）	
しまね性暴力被害者 支援センターさひめ	電話	毎週火・木・土曜日 17:30~21:30	TEL0852-28-0889
	メール	随時（すぐに返信できない場合あり）	https://sahime.onnanokonotameno-er.com/
性暴力被害者支援センター たんぽぽ （島根県女性相談センター内）	電話	8:30~17:15（土・日・祝日・年末年始を除く） 【夜間休日コールセンターにつながります】 月~金曜日 17:15~8:30 土・日・祝日・年末年始 8:30~8:30	TEL0852-25-3010 （相談専用ダイヤル）

【問】男女共同参画センター TEL 0854-42-5678

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の3~5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常駐しているとされ、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

【接種対象者】市内に住民登録があり、次の①または②に該当するこれまでに接種歴のない方

①65歳の方	65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前々日まで ※予診票は、65歳の誕生日の翌月に送付します。
②60歳から65歳未満の方	心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

※これまでに肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）を接種したことがある方は定期接種の対象とはなりません。任意接種で受けられた方も、定期接種の対象外となります。
※ワクチンの予防効果は5年以上維持するとされています。5年以内に再接種されると副反応の頻度が高く、症状が強くなる場合があります。任意で接種を希望される場合は接種間隔についてかかりつけ医へ相談してください。

※65歳を超える方を対象とした経過措置は、3月31日で終了しました。

【接種回数】1回（公費接種は1人1回限りです）
【接種方法】市と契約している医療機関で接種
※市内接種医療機関は「令和6年度雲南市成人健診のしおり」で確認してください。

【自己負担金】3,000円（生活保護を受けている方は無料で接種できます）
【持参するもの】健康保険証、自己負担金、予診票（65歳の方に順次個別送付します）

【実施期間】4月~令和7年3月
【接種後の注意点】
※接種後に渡される高齢者肺炎球菌ワクチン接種済証（紫色）で接種履歴を管理してください。

【問】予防接種対策室 TEL 0854-40-1043

募集

市営・県営住宅の入居者募集

TEL 0854-40-1065

◆市営住宅など

【募集期間】5月7日(火)から5月14日(火)17時締切

【募集団地】

5月1日(水)市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。



市ホームページ

【決定方法】選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進賃貸住宅

【問い合わせ・申し込み先】雲南住宅管理事務所

8時30分から18時まで
(土・日・祝日を除く)
TEL 0854-47-7151

島根県 医学生 地域医療奨学金募集開始

保健医療政策課

TEL 0854-40-1040

この奨学金は、将来島根県内の医療機関で勤務しようとする医学生に対し、奨学金を貸与することにより、県内医療機関における医師の確保および充実を図ることを目的としています。

【対象】

全国の大学医学部(自治医科大学医学部を除く)在学の1年生から6年生など

【貸与額】

・修学費(月額) 10万円
・授業料相当額(年額) 53万5800円

・入学金相当(入学年のみ) 28万2千円

【貸与期間】

大学および大学院の課程を修了する月まで(貸与期間の始期は令和6年4月)

【返還免除条件】

医師国家試験に合格した日の属する月の翌日の初日から、貸与期間の2倍に相当する期間を経過する日までの間に、指定医療機関で臨床研修を受け、かつ、その期間も含

めて貸与期間の1.5倍に相当する期間、指定医療機関で医師の業務に従事したとき。 ※応募前に必ず募集要項を確認してください。

【問い合わせ先】

島根県医師確保対策室
TEL 0852-22-6684

東部高等技術校 公共職業訓練受講生募集

商工振興課

TEL 0854-40-1052

求職者の方を対象に、職業訓練受講生を募集します。まずは、ハローワークに相談してください。

◆初心者のためのパソコン・簿記科

【訓練期間】

7月2日(火)から10月31日(木)まで

【場所】

雲南市勤労青少年ホーム

【申込期間】

5月1日(水)から6月11日(火)まで

【受講料】無料(別途テキスト代などが必要です)

【問い合わせ先】

ハローワーク雲南
TEL 0854-42-0751
島根県立東部高等技術校
TEL 0853-28-2734

2024北東アジア 交流の翼inしまね 参加青年募集

地域振興課

TEL 0854-40-1013

島根県国際交流事業「2024北東アジア交流の翼inしまね」の参加者を募集します。

【期間】8月21日(水)から8月26日(月)まで(宿泊あり)

※事前研修、まとめの事後研修、報告会にも要参加。

【場所】

松江市内

【対象】

18歳から30歳までの島根県在住者、島根県出身者

【参加費用】

無料(交通費は一部自己負担あり)

【申し込み方法】

申し込みは、

毎月第3日曜日は
うなんん家庭の日
家族で取り組める活動を
市公式のfacebook、LINEアカウントで配信中！

5月19日(日)

社会教育課 TEL0854-40-1073

しまね国際センターホームページから行えます。
【申込期限】5月20日(月)
【問い合わせ先】しまね国際センター
TEL 0852-31-5056

地域振興課

TEL 0854-40-1013

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、自身の持つ技術や知識を生かし、開発途上国の人々と共に生活をしながらその国の課題解決に取り組むJICA海外協力隊員を募集します。また、応募検討者の疑問や不安を解消する募集説明会を開催します。

◆JICA海外協力隊員募集

【応募期間】5月17日(金)から7月1日(月)正午まで

◆募集説明会

日時 6月8日(土)

会場 松江勤労者総合福祉センター(松江テルサ)(松江市)

【参加費】無料(申し込み不要)
【その他】個別相談も随時実施しています。気軽に連絡してください。

【問い合わせ先】

島根県JICAデスク
TEL 080-2934-8496

図書館だより

市立図書館の利用案内

三刀屋図書室(永井隆記念館内)
電話: 0854-45-2239
開館時間: 9:00~17:00
休館日: 月曜日(6日を除く)、1日(水)、7日(木)、8日(金)

吉田図書室(吉田交流センター内)
電話: 0854-74-0219
開館時間: 8:30~17:00
休館日: 毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター“陽だまり館”(掛合交流センター内)
電話: 0854-62-0189
開館時間: 8:30~17:00
休館日: 毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館 TEL0854-42-1021 開館時間: 10:00~18:00

5月の休館日 毎週月曜日、祝日: 3日(金)~6日(月)、振替休館日: 7日(火)
図書整理日: 1日(水)、31日(金)

イベント案内 ☆よみかたりのじかん 25日(土) 10:30~



大東図書館 TEL0854-43-6131 開館時間: 10:00~18:00

5月の休館日 毎週金曜日、祝日: 3日(金)~6日(月)、振替休館日: 7日(火)
図書整理日: 6月1日(土)

イベント案内 ☆司書体験講座 26日(日) ※子ども向けの、図書館の仕事を体験するイベントです。
【午前の部】10:30~11:30 【午後の部】14:00~15:00(各部要申し込み)

加茂図書館 TEL0854-49-8739 開館時間: 10:00~18:00

5月の休館日 毎週木曜日、祝日: 3日(金)~6日(月) 図書整理日: 31日(金)
イベント案内 ☆おりがみでかざりづくり 19日(日) 10:30~12:00(要申し込み)



市立図書館 ホームページ



市立図書館 Facebook

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸し出し中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。本の検索には、右記二次元コードの雲南市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。

▼大東小学校創立150周年記念事業実行委員会「大東小学校創立150周年記念誌」▼雲南市立図書館「きょうの一冊 vol.2」▼坂本光司、人を大切に作る経営学会経営人材塾6期生「いい会社に学ぶモチベーションの高め方」▼朝井まかて「秘密の花園」▼角田光代「方舟を燃やす」▼中山七里「有罪、とA1は告げた」▼恩田陸「夜明けの花園」▼原田マハ「板上に咲く」▼井上荒野「ホットプレートと震度四」▼江國香織「川のある街」▼森見登美彦「シャーロック・ホームズの凱旋」▼天童荒太「ジェンダー・クライム」▼山口恵以子「山口恵以子のめしのせ食堂」▼柚木麻子「あいにくあんたのためじゃない」▼北村薫「中野のお父さんと五つの謎」▼小砂川チト「猿の戴冠式」▼下村敦史「そして誰かがいなくなる」▼宮内悠介「国歌を作った男」▼イーロン・グリーン「ラストコールの殺人鬼」▼大倉崇裕「犬は知っている」▼西條奈加「姥玉みつつ」

広告募集中

市報うなんんに広告を掲載しませんか。広告掲載についての詳細は広報広聴課へ連絡ください。

広報広聴課 TEL0854-40-1015

夏季エコスタイル実施・勤務中のマスク着用

人事課
TEL 0854-40-1024

市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室等の適温化を推進しております。5月1日(水)から10月31日(木)まで、職員の執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施しております。また、職員の勤務時間中のマスク着用については、4月1日から職員個人の判断を基本とする扱いに変更しました。ご理解のほどよろしくお願いたします。

令和3年7月豪雨災害の復旧状況

(令和6年3月末時点の状況)

令和3年の7月豪雨災害から3年が経過しましたが、現時点で全体の約50%の復旧事業が完了しました。引き続き市内建設業各社のご協力をいただきながら、早期復旧・復興をめざし全力で取り組みますので市民の皆さんのご理解をお願いします。



公共土木施設災害復旧事業

(市道や市河川の災害を復旧します)

着手箇所 261/280カ所
うち完成箇所 214カ所
完了率 76%

吉田町地内
完成箇所



農地・農業用施設災害復旧事業

(農地・水路・農道・ため池・頭首工の災害を復旧します)

着手箇所 355/539カ所
うち完成箇所 184カ所
完了率 34%

大東町地内
完成箇所



林道施設災害復旧事業

(林道の災害を復旧します)

着手箇所 9/9路線
うち完成箇所 7路線
完了率 78%

三刀屋町地内
完成箇所

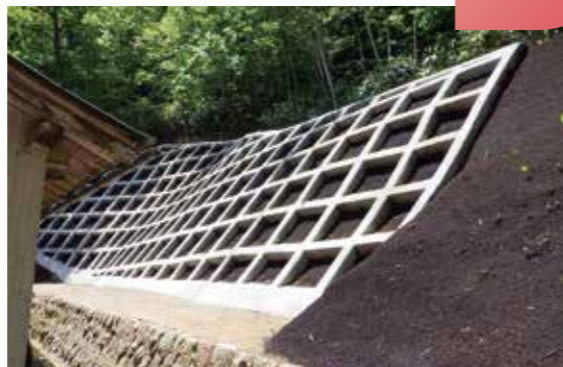


林地崩壊防止事業

(住居裏山の崩壊を復旧します)

着手箇所 72/72カ所
令和5年度で全箇所完成しました
完了率 100%

木次町地内
完成箇所



近年の局地的な豪雨により、未復旧箇所の被害が増大するなど、被災箇所の状況変化がありましたら、下記まで連絡してください。

【連絡先】 雲南市建設部 災害復興チーム (上記の災害を管轄する機関です)
雲南市木次町里方521-1 Tel 0854-40-1062

ケーブルテレビ伝送路の光ファイバー化 (FTTH) 整備が完了しました

【問】 広報広聴課 Tel 0854-40-1015

令和2年度から始めたケーブルテレビ伝送路の光ファイバー化 (FTTH) 整備事業は、令和5年度末で全ての工事を終えることができました。工事施工にあたり市民の皆さんには、ご協力いただきありがとうございました。

ケーブルテレビの経緯

主な事業目的はテレビ難視聴地域の解消と、市内全域でインターネット通信サービスを提供し地域における情報格差を解消することによる若者定住対策や、自主放送を活用し地域の話題や行政情報を発信し地域の活性化と安全安心の推進を図っています。

平成6年4月に「掛合町有線テレビ放送」が運用を開始し、その後、「K K M テレビ雲南」、「大東よいとこネット」が開局、平成16年11月の町村合併により雲南市・飯南町事務組合「雲南夢ネット」が運用を継承し、今年で開局30周年を迎えました。

なぜ、FTTH整備事業が必要だったのか？

・ケーブル、設備の老朽化

ケーブルテレビ伝送路が整備されてから、古いところで約26年が経過したエリアがあるなど、伝送路の老朽化がすすみ、故障・障がいが発生するようになっており、また、ケーブルや対応する機材等が製造終了になるなど設備の維持が困難な状況になっていました。

・民間インターネットサービスの高速化への対応

令和2年時点で、事務組合のインターネットサービスの通信速度が最大 30Mbps まででしたが、民間事業者のサービスで最大 1Gbps のインターネットサービスが市内一部の地域で利用可能な状況にあり、事務組合のサービスの高速化への要望が出ていました。

FTTH整備事業による効果

- ・安定したテレビの受信環境の提供
- ・市内全域で高速インターネットサービス (最大 1 Gbps) の提供
- ・市内30カ所の交流センターで無料の公共 WiFi サービスの提供
- ・各小中学校で、ICT教育の授業で安定した高速ネットワーク環境の提供

ケーブルテレビ施設は、若い世代の定住対策やU I ターンの促進、デジタル技術を活用した各種行政サービスや事業者への I T 化・D X の推進など、これから加速する人口減少・少子化・高齢化社会の地域の課題解決を進める上で重要なインフラ設備となります。

この施設を管理する雲南市・飯南町事務組合では今後も引き続き施設を適切に運用管理しサービスの品質確保と安定供給に努めます。

【サービスに関する問い合わせ先】 雲南市・飯南町事務組合 Tel 0854-42-5800

いるま花田植え

日本の原風景の中で受け継がれてきた伝統文化。かすり姿の早乙女がはやしに合わせて田植えを行います。

とき 5月26日(日)
9:30～パレード
10:00～開会行事

ところ 掛合町入間地内（長栄寺前水田）

○早乙女募集

あなたも一緒に田植えをしてみませんか。参加希望の方は入間交流センターまで問い合わせください。

○フォトコンテスト作品募集

当日の写真を対象としたフォトコンテストを開催します。たくさんの応募をお待ちしています。

【問】入間交流センター TEL0854-62-0403

Jアラート全国一斉情報伝達試験および緊急地震速報訓練

武力攻撃などの緊急時や地震発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用した訓練を実施します。令和6年度は、次のとおり実施予定ですので、ご理解ご協力をお願いします。

【実施日時】

● Jアラート全国一斉情報伝達試験（全4回）

- ・ 5月22日(水) 11時
- ・ 8月28日(水) 11時
- ・ 11月20日(水) 11時
- ・ 令和7年2月12日(水) 11時

● 緊急地震速報訓練（全2回）

- ・ 6月20日(木) 10時
- ・ 11月5日(火) 10時

※本訓練は、国が情報配信を伴う試験を定期的、継続的に実施することで、緊急時の機器（防災無線戸別受信機、屋外スピーカーなど）の不具合を未然に解消していくことを目的としています。

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、大津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を携帯電話などに配信する緊急速報メールや市町村防災行政無線などにより、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。

Jアラートが使用される際に発報されるサイレン音および放送内容などについては、消防庁ホームページ上で視聴することができます。

【問】防災安全課 TEL 0854-40-1027

くらしの消費生活窓口



鳥根県消費者センターマスコット
キャラクターだまされないゾウくん

雲南市消費生活センター！

—市民の皆さんからの相談の受け付け、出前講座を行っています—

雲南市は、市民の皆さんが安全で安心して暮らせる地域社会づくりをめざして「雲南市消費生活センター」に消費生活相談員を配置しています。消費生活相談員は、消費者と事業者との間に生じた商品やサービスに関する苦情などについて公正な立場で聴き取り、助言（対処方法のアドバイスや専門機関などの紹介）と必要に応じてあっせん（事業者側と交渉をする）を行い解決や被害防止に努めています。「おかしいな」と思ったら悩まずに「早めに」、「お金を払う前に」気軽に相談ください。

また、被害が多い架空請求などの悪質商法のトラブルの事例を交えて分かりやすく説明するとともに、市民の皆さんからの消費者問題の苦情を聞き、消費者被害の未然防止を図るために出前講座を行っています。ぜひ、申し込みください。



出前講座の様子

少しでも疑問や不安を感じた場合や、トラブルがあった場合は、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど（消費者ホットラインは局番なしの188）に相談しましょう。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先

雲南市消費生活センター TEL0854-40-1123 FAX0854-40-1039

●市報うんなん No.234 2024年5月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

TEL 0854-40-1015 FAX 0854-40-1029

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 34,826人（-133人）

男性 16,876人（-58人）

女性 17,950人（-75人）

世帯数 13,569世帯（-1世帯）

令和6年4月1日現在（先月比）



この印刷物は環境に配慮し、大豆油に代わり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。